

献灯祭特別企画
打楽器奉納演奏

『和めの源』

Nagome no Minamoto

◆ 出演者 ◆

川手艶子 / 工藤誠也 / プリンティス太郎
合唱団そうなそ / コーラス Yui

◆ プログラム ◆

- 1. 合唱** / コーラス Yui 指揮 工藤三千代
◎ サークル オブ ライフ
- 2. マリンバによるソロ** / 工藤誠也
◎ 無伴奏チェロ組曲第1番『プレリュード』
作曲 J.S.Bach
◎ カエル
作曲 安倍圭子
◎ Rain Dance
作曲 Alice Gomez
- 3. マーチングパーカッションによるセッション** / プリンティス太郎 & 工藤誠也
- 4. アンサンブル**
◎ 夏の思い出 / 佐々木優実 独唱 杵築奈央 伴奏
作詞 江間章子 作曲 中田喜直
◎ 夜もすがら / 合唱団そうなそ 指揮 京牟礼瑞己
作詞 鴨長明 作曲 千原英喜
◎ ぜんぶ / 合唱団そうなそ 指揮 京牟礼瑞己
作詞 さくらももこ 作曲 相澤直人
- 5. パーカッションによるデュオ** / 川手艶子 & 工藤誠也
◎ Etude in D minor (マリンバ&パーカッションによるデュオ)
作曲 Alice Gomez
◎ 間奏曲～歌劇『カバレリア・ルスティカーナ』より (マリンバデュオ)
作曲 マスカーニ
- 6. スネアドラムによるソロ** / 工藤誠也

◆ 出演者プロフィール ◆

《川手艶子氏プロフィール》

○6歳よりピアノ、15歳より打楽器を始める。○山口芸術短期大学/音楽科/器楽専攻/管弦打コース卒業。卒業演奏会に出演。○県内初の打楽器専攻生として、クラシックからポピュラー、ジャズまで幅広く活動する一方、後輩の指導にも力を注ぐ。○H11には、音楽のジャンル、編成の枠を飛び越え、人と人、心と心の繋がりを大切にして演奏に関わっていきたく、グループ「Par Coeur (パークール)」を結成。○H12には、指導から演奏、企画までトータル的に音楽を捉えていくため、「Par Coeur music planning (パークール音楽企画)」と命名する。○H13からは、音楽だけでなく、様々な分野でも活動中。○現在は、山口県交響楽団メンバー。山口県学生音楽コンクール、全日本吹奏楽コンクール山口県大会、全日本アンサンブルコンテスト山口県大会の審査員を務める。○山口県警察音楽隊、山口市消防音楽隊、山口大学教育学部(外部講師)等、打楽器指導をするかたわら、山口芸術短期大学の非常勤講師を務める。○今回は、愛弟子工藤誠也氏の渡米前の最後のステージということで、多忙なるも万障を繰り合わせて出演。

《工藤誠也氏プロフィール》

○山口市上東出身○小2から川手艶子氏にドラムを習いはじめる。○中1から、小川裕雅氏に師事。○H23(小6)からH26(中3)にかけて、山口県学生音楽コンクールにて、木琴・ギター・リコーダー・打楽器部門金賞受賞、コンクール大賞など複数回受賞。○H27/3月(中3)には、第17回日本ジュニア管・打楽器コンクール/ソロ部門/パーカッションの部/中学生コースにおいて金賞を受賞。○H28/5月(高2)には、中部打楽器フェスティバルで演奏し、憧れの石川直氏に会い、指導を懇願。○H29/3月(高2)には、第19回万里の長城杯国際音楽コンクール/打楽器部門において第2位を受賞(1位該当者なし)。○H29/6月(高3)には、NPO法人「芸術・文化 若い芽を育てる会」第8回助成金公開審査において、牛尾シズエ特別賞とオーディエンス賞を受賞。○先の年末年始には、石川直氏のソロライブ東京・大阪にて共演を実現。○高等教育機関内の音楽学部としては70年以上北米最大の地位にあるノース・テキサス大学を受験。世界各地から集まった受験者約400人から70人の合格者に入る。今月渡米予定。今回が渡米前の最後の演奏。

《プリンティス太朗氏プロフィール》

○山口県防府市出身、20歳○幼少期から父の影響で音楽に興味を持ち、14歳で初めて楽器を手に取る。○山口県鴻城高校入学、吹奏楽部に入部。多様なスタッフからマーチングパーカッションを教わる。○2017年冬渡米、オレゴン州の「OCindoor」へメンバーとして入団。マーチング本場アメリカのパーカッション大会「WGI ワールドチャンピオンシップ」を経験する。○現在、BBT学校で経済、IT専攻。MBAを取得するため勉強しながら次シーズンへ向けて練習中。○マーチングルーディメンツの理解、効率的な叩きかたなど、日々進化しているマーチングパーカッションを次の世代へと広めるべく活動している。

《合唱団 そうなそ プロフィール》

○「山口県の合唱シーンに新しい風を！」をモットーに2015年4月に誕生。山口県出身・在住の若者を中心に約40名で活動中。○山口市を主な拠点とし、フレッシュな選曲とセンセーショナルなパフォーマンスに挑戦している。○「そうなそ」とは山口弁で肯定・疑問をあらわす言葉であり、標準語の「そうなの」にあたる。○第11回声楽アンサンブルコンテスト全国大会一般部門15位銅賞受賞。○第71回合唱コンクール山口県大会大学職場一般部門混声合唱の部において金賞、コンクール大賞である山口県知事賞受賞。○第55回中国合唱コンクール同部門において銀賞受賞。○「コーラス・どーなっつ」や「グラントワ・カンタート」に参加するなど、県外団体との交流にも力を入れている。

《指揮者 京牟礼瑞己氏プロフィール》

○吉敷赤田出身。山口高校卒業。○小学生の頃に合唱に出会い、エレクトーンや声楽のほか、中学時代は弦楽合奏部で1stヴァイオリンを担当するなど、合唱分野にとどまらず幅広い音楽経験を積む。○声楽を磯部マキ、合唱指揮を松原千振の各氏に師事。○第56回山口県学生音楽コンクール独唱部門において金賞受賞。○現在合唱団 そうなそのほかにMODOKI、Kammerchor “Hiroshima Kantorei”、Men’s Vocal Ensemble “寺漢”、Chor OBANDES、Noema Noesisに所属。○第4回、第5回、第6回JCAユースクワイアに参加。

《コーラス Yui プロフィール》

○当初、良城小学校PTAコーラスとして活動。○H21に工藤三千代氏(指揮者)、村田あゆ子氏(ピアノ)、宮田結子氏らが中心となり、『歌がすき!歌うことがすき!』という人たちを募って『コーラス Yui』として再スタート。赤田神社の祭りや吉敷地区ふるさとまつりなど吉敷を拠点に活動している。現在会員50名。○歌を上手に歌うだけでなく、歌で気持ちを伝えることを大切にしている。『音楽を通じて人々の心をつなぎ、地域の絆を深めたい。』大それたことの様だけど、メンバー一人ひとりの気持ちに寄り添いながら歌い続けると、いつか願いが叶うと信じ活動している。○H32の自主コンサートの開催に向けて、メンバー丸となって歩み続けている。